

日本の手続きを、  
ひと続きに。



AIRPOST

#### ご利用中の主なサービス

- Amazon EC2
- Amazon RDS
- Amazon DynamoDB
- Amazon S3
- Amazon Athena
- AWS Lambda
- AWS エンタープライズサポート

#### ビジネスの課題

- 共通手続きプラットフォーム「AIRPOST」の基盤としてふさわしい信頼性のある環境の選定
- サーバーレスの構成で、トランザクションのピークに合わせてスケールアウトできる基盤の構築
- 金融機関などにおける高度な要件を満たすセキュリティ性能
- ミッションクリティカルなシステムの安定稼働を支えるサポート体制

#### AWS を選択した理由

- 幅広い業界で採用されるクラウド基盤としての豊富な実績
- リソース調整の柔軟性とコストの最適化を同時に実現
- 高度なセキュリティ要件に対応した安全性

#### AWS 導入後の効果と今後の展開

- 参加企業や利用者の増減に柔軟に対応しつつ、コストの最適化を実現
- エンタープライズサポート契約における TAM からの手厚い支援
- 生活者や企業のニーズの変化に応じた機能強化や新機能開発にもさまざまなサービスで迅速に対応

## トッパン・フォームズ株式会社 TOPPAN FORMS

### 金融機関への諸届けをスマートフォンで安全に手間なく完了できる共通手続きプラットフォーム「AIRPOST」と携帯電話番号向けメッセージ配信サービス「EngagePlus」をAWS 上で構築し、高度なセキュリティ要件もクリア

「情報」を核に紙とデジタルのメリットを融合したハイブリッド型ソリューションの提供を通じて、企業の事務領域に変革をもたらすトッパン・フォームズ株式会社。同社は生活者が企業との間で行うさまざまな手続きを共通化し、スマートフォンから簡単かつ安全に利用できる共通手続きプラットフォーム「AIRPOST(エアポスト)」を2020年6月にリリースしました。携帯電話番号向けにメッセージを送受信できる「+メッセージ」やSMSを活用したメッセージ配信サービス「EngagePlus」と合わせて、そのサービス基盤としてAWSを採用し、高度なセキュリティとリソース拡張の柔軟性を確保しています。

#### 煩雑な手続きを共通化するサービス基盤の高度なセキュリティをクラウド上で実現

トッパン・フォームズ株式会社が2020年6月にリリースした共通手続きプラットフォーム「AIRPOST」は、これまで生活者が企業との間で個別に行っていた口座振替や住所変更などの手続きを共通化するワンストップサービスです。AIRPOSTとEngagePlusのリリースに至る経緯について、企画販促統括本部RCS推進本部RCS開発部長の後藤聡氏は次のように説明します。「お客様企業からお預かりしたデータの加工・編集やコンテンツの見せ方などは、長年にわたり当社が印刷関連の事業の中で培ってきた得意分野です。AIRPOSTとEngagePlusは、こうした当社の強みをベースに、紙媒体だけではなく企業と生活者の重要な接点となる携帯電話番号を介して、煩雑な手続きをデジタルで簡素化する利便性の高いサービスです」ビジネス部門と開発部門が一体となってAIRPOSTのサービス設計を進める中で、大きな課題となったのがサービス基盤の選定です。サービスのリリース後は、銀行などの金融機関のほか、自治体やガス、電気などの公共サービス企業といった業界団体の参加も想定していたことから、そのサービス基盤には高度なセキュリティや可用性はもちろんのこと、リソース調整の柔軟性が不可欠です。

企画販促統括本部RCS推進本部RCS開発部第二グループマネージャーの田村康子氏は、AIRPOSTのサービス基盤の要件について次のように話します。

「引越しに伴う住所変更や口座振替の登録などを考えれば、3～4月または9～10月が利用のピークという予測は立てられますが、そこで処理しなければならないトランザクションは、参加するお客様企業数や生活者のユーザー数によって大きく変動します。この基盤をオンプレミスで構築するとなると、ハードウェアの管理に加えて、急なリソースの増強が難しいなど、さまざまな負荷や制約が生じることから、プロジェクトチーム内では必要に応じた拡張が可能なクラウドが最適という意見で一致していました」

もう1つの重要なポイントとして、AIRPOSTを利用する金融機関などでは、こうしたオンラインサービスに対して厳しいセキュリティ要件が課せられます。この点について、後藤氏は「幅広い業界での採用実績もあり、AWSをサービス基盤とすることについて、お客様企業側から大きな異論が出ることはありませんでした。AWSでのセキュリティ対策に加え、オンラインでの本人確認サービス(eKYC:electronic Know Your Customer)を活用し、厳格な身元確認を行っています」と話します。



トッパン・フォームズ株式会社  
企画販促統括本部  
RCS 推進本部  
RCS 開発部 部長  
後藤 聡 氏



トッパン・フォームズ株式会社  
企画販促統括本部  
RCS 推進本部  
RCS 開発部  
第二グループ マネージャー  
田村 康子 氏



トッパン・フォームズ株式会社  
企画販促統括本部  
RCS 推進本部  
RCS 開発部  
第三グループ 担当課長  
佐藤 義輝 氏

## カスタマープロフィール

### トッパン・フォームズ株式会社

- 代表取締役社長：坂田甲一
- 資本金：117 億 5,000 万円
- 設立年月日：1955 年 5 月
- 売上高：単体 1,819 億円、連結 2,241 億円 (2020 年 3 月期)
- 従業員数：単体 2,618 名、連結 9,648 名 (2020 年 3 月末現在)
- 事業内容：インフォメーション領域で培った強みを活かし、製品・サービスをアナログ、デジタルの双方向から提供可能な「デジタルハイブリッド企業」として、新たな価値を提供。



### AWS プレミアコンサルティングパートナー クラスメソッド株式会社

ビッグデータ、モバイル、センサー、音声認識の企業向け技術支援を展開し、コンサルティングやシステム設計開発を行い Amazon Aurora のサービスデリバリーを所有する AWS のプレミアムコンサルティングパートナー。国内有数の情報量を誇る技術メディア「Developers. IO」での技術共有も積極的に展開している。

「生活者と企業をつなぐ AIRPOST は、サービスの中断が許されないミッションクリティカルなシステムです。AWS の高度なセキュリティやリソース調整の柔軟性に対する評価はもちろんのこと、エンタープライズサポートでの TAM の支援を通じて、システムの高い品質を維持できています」

トッパン・フォームズ株式会社 企画販促統括本部 RCS 推進本部 RCS 開発部 部長 後藤 聡 氏

### リソース調整の高い柔軟性を備えた サーバーレスの構成でクラウド基盤を構築

いくつかの選択肢の中から、トッパン・フォームズが最終的に採用を決定したのが AWS のクラウド基盤でした。選定のポイントについて、EngagePlus を担当する企画販促統括本部 RCS 推進本部 RCS 開発部第三グループ 担当課長の佐藤義輝氏は次のように話します。

「EngagePlus では、生活者のスマートフォンにさまざまな情報を配信します。不定期のキャンペーンなどを考えると、トランザクション量に応じて柔軟にコンピュートリソースを調整し、コストを最適化できる AWS は大きな魅力でした。また EngagePlus では、配信するときだけシステムを稼働させ、稼働時のみ従量課金されるサーバーレスの構成を想定していました。PoC でも問題がなかったことから、スムーズにリリースの見通しを立てることができました」と評価します。

EngagePlus を構築する初期の段階では、AWS のパートナーであるクラスメソッド株式会社からの開発支援も受けました。「外部のサービスや自社データセンターのオンプレミス環境とのネットワーク構築の部分では、インターネットと社内環境の直接的な接続を回避するために高度なシステム設計が必要でした。AWS に関する豊富な知見を持つクラスメソッドからは多くのテクニカルなノウハウを提供していただきました」(佐藤氏)

### TAM の手厚いサポートを通じて サービス基盤運用の品質を担保

システム運用に際して、トッパン・フォームズでは AWS の最上位のサポートメニューである「エンタープライズサポート」を採用しています。エンタープライズサポートでは、システムの安定稼働と AWS 環境における最適化を維持するために構成を熟知したテクニカルアカウントマネージャー (TAM) による支援が提供されます。

「生活者と企業をつなぐ AIRPOST は、サービスの中断が許されないミッションクリティカルなシステムです。TAM の支援を通じて、どのような事態にも迅速に対応できる体制を整えています。TAM の支援は決して受け身ではなく、AWS の多彩なサービスメニューの中から最適な選択肢をプロアクティブに提案してくれるなど、非常に頼りになる存在です」(後藤氏)

また、田村氏はシステム管理者の運用を支援する AWS の豊富な機能も評価しています。「たとえば Amazon S3 のログを見るときのなど、Amazon Athena の使い勝手が非常に良いと感じています。また、ミドルウェアを適切なタイミングでバージョンアップして、常にセキュリティが担保された状態を維持していけるのも運用面で役立っています」と話しています。

### 紙とデジタルのメリットを融合した 新たな事業基盤を支える AWS の価値

生活者と企業をスマートフォン上で簡単かつシームレスにつなぐ AIRPOST と EngagePlus のデジタルサービスによって、従来の紙の印刷物のコストが削減されると同時に、情報提供のリードタイムも郵送で対応する場合の 3～5 営業日から大幅に短縮されます。こうしたメリットから、すでに銀行や証券、保険会社、クレジット会社など多数の企業が AIRPOST への参加を表明しており、EngagePlus と合わせて利用企業は今後も拡大が予想されます。

「何よりも生活者の利便性向上という視点に立って、まだまだ需要の高い紙の印刷物とデジタルを融合したハイブリッド型ソリューションの価値をさらに追求していきたいと考えています。その上で AWS のクラウド基盤は不可欠であり、パートナーであるクラスメソッドには今後も高度な技術支援を期待しています」(後藤氏)

トッパン・フォームズのデジタルハイブリッドな新たな事業領域において、多くの価値を提供する AWS は、今後も不可欠な事業基盤として同社の成長を支えていきます。



アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア <https://aws.amazon.com/jp/>

Copyright © 2021, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.